



imaster

AUDIO MATRIX SWITCHER

KA1616

取扱説明書

お買い上げいただき誠にありがとうございます

製品をご使用される前に必ずお読みください

Ver 1.2

ご使用上の注意

ご使用前に、必ずこの「取扱説明書」をお読みください。
お読みになった後は、必ず装置の近くの見やすいところに大切に保管してください。

警告



・この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡
または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意



・この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、
傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

絵表示の説明

注意（警告を含む）
が必要なことを示す記号



一般的注意



手をはさまれる



一般的指示



プラグをコンセントから抜く

してはいけない行為
（禁止行為）を示す記号



禁止



水ぬれ禁止



水場での使用禁止



分解禁止



接触禁止



ぬれ手禁止

万一、製品の不具合や停電などの外的要因で、映像や音声の品質に障害を
与えた場合でも、本製品の修理以外の責はご容赦願います。

警告

万一、次のような異常が発生したときは、そのまま使用しない

火災や感電の原因になります。

- ・煙が出ている、変なにおいがするなどの異常のとき。
- ・内部に水や物が入ってしまったとき。
- ・落としたり、キャビネットが破損したとき。
- ・電源コードが傷んだとき(芯線の露出、断線など)。



このようなときはすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、本製品を設置した業者又は当社に修理を依頼してください。

お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所には置かないでください。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。



表示された電源電圧(交流100V)以外で使用しない

火災や感電の原因となります。



内部に物を入れない

通風孔などから金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。

ぬらさない

火災や感電の原因となります。



雷が鳴り出したら、電源プラグをコンセントから抜く

感電の原因となります。



電源プラグは、すぐ抜ける場所にあるコンセントに差し込む

本製品に異常が発生したときは、電源プラグをコンセントからすぐ抜いてください。

本製品のカバー、キャビネットは外したり、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。
内部の点検・修理の際は当社にご連絡ください。



電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む

ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。
また、たこ足配線はしないでください。



電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- ・電源コードを加工しない。
- ・無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
- ・電源コードの上に機器本体や重いものをのせない。
- ・電源コードを熱器具に近づけない。



⚠ 注意

次のような場所には置かない

火災や感電の原因となることがあります。

- ・湿気やほこりの多いところ。
- ・油煙や湯気の当たるところ。
- ・熱器具の近くなど。
- ・窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ。



他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切り、それぞれの取扱説明書に従う

指定以外のコードを使用したり、延長したりすると発熱し、火災、やけどの原因となることがあります。



通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部の熱が逃げないので、火災の原因となることがあります。

- ・横倒し、逆さま（あおむけ）にしない。

通風孔をふさいだり、すき間から異物を差し込まないでください。故障の原因となることがあります。



移動するときは、電源プラグや接続コード類をはずす

接続したまま移動するとコードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。



本製品の上に重い物を置かない

重い物や本体からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりしてけがの原因となることがあります。



長時間使用しないときは電源プラグを抜く

電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、安全及び節電のため電源プラグを抜いてください。



お手入れをするときは電源プラグを抜く

電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、感電の原因となることがあります。



電源プラグはコードの部分を持って抜かない

電源コードを引っ張るとコードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。プラグの部分を持って抜いてください。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。



目次

1. 製品概要	-----	1
2. 各部の名称と機能	-----	1
3. 操作方法	-----	3
4. リモートインコネクタピン仕様	-----	3
5. 主な仕様	-----	4

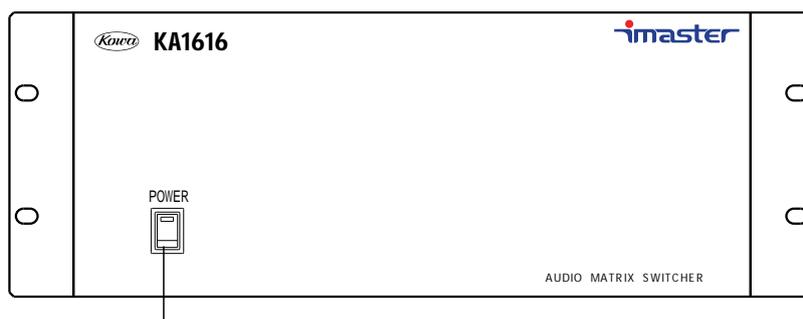


1. 製品概要

KA1616は音声(2chアンバランス)16入力16出力のマトリックススイッチャーです。弊社KS1616に連動して動作します。

2. 各部の名称と機能

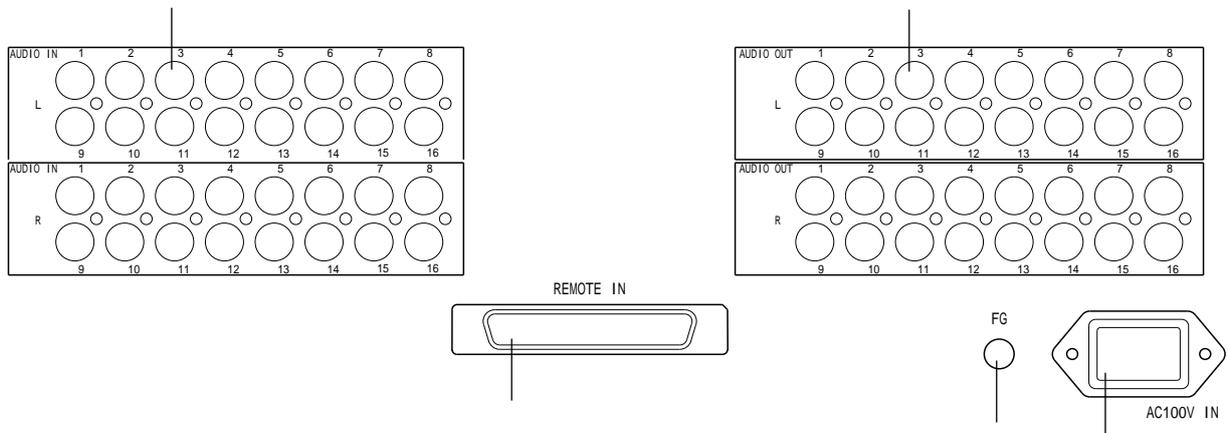
2-1. 前面パネル



電源スイッチ (POWER)

本製品の主電源スイッチです。このスイッチをオンにしておくことで弊社KS1616に連動して電源が入り、LEDが点灯します。KS1616の電源がOFFの場合はLEDが点滅し音声も出力されません。

2-2. 背面パネル



音声入力コネクタ(AUDIO IN)

音声出力コネクタ(AUDIO OUT)

リモートインコネクタ(REMOTE IN アンフェノール50Pコネクタ メス)
KS1616のタリー出力(TALLY OUT)との間を、付属のケーブルで接続します。
長いケーブルが必要な場合は弊社営業部へお問い合わせください。

アース端子(FG)

屋内のアース端子と接続するために使用します。また、パソコンのアース端子と接続することもできます。

電源入力

AC100V(50Hz/60Hz)に接続します。

3. 操作方法

入力信号は音声信号(2chアンバランス)が1～16とOFF(無信号)があり、出力信号は1～16まであります。本製品と弊社KS1616を付属のケーブルで接続し操作を行うと、連動して音声信号が切り替わります。KS1616の取扱説明書を参照し操作してください。

4. リモートインコネクタ

KS1616と接続して動作します。KS1616のTALLYをKAシリーズ対応に設定し、タリー出力(TALLY OUT)に接続してください。このコネクタに直接スイッチを接続しても動作しません。

5. 主な仕様

型名	KA1616
入力チャンネル数	16
出力チャンネル数	16
入出力コネクタ	音声:RCAピンジャック
音声出力信号	入力:-10dBu 50k 出力:-10dBu 負荷10k 以上
音声帯域	10Hz ~ 50kHz ±1dB
音声クロストーク	80dB以上
音声S/N比	80dB以上
音声歪率	0.008%以下
音声最大入力レベル	+18dBu
外部制御	KS1616に連動 (アンフェノール50P メス)
使用温湿度条件	温度:0 ~ 40 湿度:20 ~ 80%(結露しないこと)
電源電圧	AC100V ±10% 50/60Hz
消費電力	約30W
外形寸法	W422 × D300 × H132(3U)
質量	約6kg
付属品	制御用ケーブル 1m ACケーブル

 興和株式会社 電機光学事業部

東京営業：〒103-8433 東京都中央区日本橋本町3-4-14 TEL.(03)5623-8078 FAX.(03)5623-8070

大阪営業：〒541-8511 大阪市中央区淡路町2-3-5 TEL.(06)6204-6185 FAX.(06)6204-6188